

2019年3月25日

訪日外国人のお客様の観光がますます便利に！

3月31日（日）から日光定期観光バスに 多言語自動ガイドシステムを導入いたします。

東武バス株式会社
東武バス日光株式会社

東武バス日光（本社：栃木県日光市、社長：相川春雄）では、**2019年3月31日（日）から日光定期観光バス車内へ多言語にて観光のご案内ができる自動ガイドシステムを導入いたします。**

このシステムは、GPS（位置情報システム）の活用により、バスの位置に合わせてリアルタイムに観光名所の映像をバス車内に設置しているモニターで放送するほか、英語・韓国語・中国語での観光案内をヘッドホンにてご案内するシステムです。（日本語は、車内スピーカーより放送されます。）映像と音声により、各見学場所および車窓の風景や地域の文化など約50箇所のご案内いたします。

日光地区では、訪日外国人観光客を中心としたお客様への更なるサービス向上を図るため、様々な環境整備を実施しておりますが、今回、既に一部訪日外国人観光客にもご利用いただいている日光定期観光バスにおいて、今般多言語自動ガイドシステムを導入することにより、初めて日光を訪れたお客様にも分かりやすいご案内が可能となり、さらなる利便性向上に寄与するものです。

概要につきましては次ページをご覧ください。



（日光定期観光バス）

【このリリースに関するお問合せ先】

東武バス株式会社 経営企画部（総務担当）岡本・渡邊・教野 ☎03-3621-0102

<システムの概要>

1 運用開始日

2019年3月31日(日)

2 導入システム

同システムは高感度なGPSにより自車の位置を知り、自動で映像・音声の観光案内を行うもので、変化する道路状況にあわせてガイドの時間を調整し、渋滞時にはより詳しくガイドされます。利用者は、電源スイッチを入れ、言語を選択すると自動的に案内が放送されます。(はとバスエージェンシー(株)と共同開発)

<運用イメージ>



3 導入事業所

東武バス日光(株)日光営業所

4 導入コース

・日光定期観光バス

鬼怒川温泉駅 ⇒ 東武日光駅 ⇒ 神橋 ⇒ 二荒山神社中宮祠 ⇒ 立木観音
⇒ 中禅寺金谷ホテル(昼食) ⇒ 華厳の滝 ⇒ 二社一寺 ⇒ 東武日光駅 ⇒ 鬼怒川温泉駅

以上